## FEI バラ馬場馬術競技グレードIV インターメディエイトA

時間 5'30"(参考時間)

競技会名		日付	審判員名	審判員位置	
出番順	競技者名	所属		馬名	

								馬場 20m x	60m 馬匹の最低年	齢:6才
			最	採	修	係	合			
	順序	運動課目	高					着眼点	観察所	見
			点	点	正	数	計			
1.	Α	尋常速歩で入場	10					ペース・停止・移行の質、真		
	X	停止-不動-敬礼、尋常速歩で発進						直性、コンタクトと項の位置		
	XC	尋常速歩								
	С	右手前蹄跡へ								
2.	СМВ	尋常速歩	10					整正、リズムと活発さの維持、バ		
	BXM	右へ直径10mの半巻き						ランス、ベンド、半巻きの大きさ		
		斜線を通りM地点で蹄跡に戻る						と図形、斜線上での真直性		
3.	MCHE	尋常速歩	10					速歩の整正と質、バランス、		
								真直性		
4.	EXH	右へ直径10mの半巻き	10					整正、リズムと活発さの維持、バ		
		斜線を通りH地点で蹄跡に戻る						ランス、ベンド、半巻きの大きさ		
	HC	尋常速歩						と図形、斜線上での真直性		
5.	CA	4湾曲蛇乗り(各湾曲の頂点は長蹄跡に	10					整正、バランス、スムーズな姿勢		
		接する)左手前で終える						変換、ループの大きさと図形、コ		
	AF	尋常速歩						ンタクトと項の位置		
6.	FXH	中間速歩で斜め手前変換	10					整正、エラスティシティ、バ		
								ランス、後躯のエンゲージメ		
	Н	尋常速歩						ント、歩幅とフレームの伸展		
7.	FとH	F,H地点での移行	10					リズムの維持、流暢さ、正確		
								でスムーズな移行の実施、フ		
	HC	尋常速歩						レームの変化		
8.	CM	中間常歩	10					整正、リズムと活発さの維持、リ		
	MIE	斜線上手綱を伸ばして馬体をストレッチさも						ラクゼーション、頸を前下方へス		
								トレッチ、コンタクトを維持した		
	E	中間常歩						まま歩幅とフレームの伸展		
9.	MEE	M,E地点での移行	10					徐々に八ミへ前下方にストレッチ、		
		I SERVICE						歩幅とフレームの伸縮、4ビートの維持、抵抗なく手綱を再び取る		
10	EK	中間常歩	4.0							
10.	K	尋常速歩に移行	10					常歩、速歩、駈歩の移行の流暢さと		
	KAF	尋常速歩						扶助への反応の良さ、整正、サプル ネス、コンタクト		
11.	F	尋常駈歩に移行	10					斯歩の整正と質、エンゲージ 「おりない」		
11.	FBMC	尋常駈歩	10					メント、アップヒル傾向		
12.		左へ直径20mの輪乗り	10							
12.	С	なべは任ZUIIIの##米リ	10					版歩の整正と質、バランス、ベンド、輪乗りの大きさと図形、エン		
								ゲージメント、アップヒル傾向		
13.	С	尋常速歩へ移行	10					断歩、速歩、常歩の移行の流暢さ ・		
-5.	CH	尋常速歩	10					と扶助への反応の良さ、整正、サ		
	Н	中間常歩へ移行						プルネス、コンタクト		
14.	HE	中間常歩	10					常歩の整正と質、リズムと活		
		1 1601132	10					発さの維持、バランス、ベン		
	EX	左へ直径10mの半巻き						ド、巻乗りの大きさと図形		
15.	XB	右へ直径10mの半巻き	10					常歩の整正と質、リズムと活		
	<del>-</del>		_•					発さの維持、ベンド、巻乗り		
	BF	中間常歩						の大きさと図形		
16.	F	尋常速歩へ移行	10					常歩、速歩、駈歩の移行の流暢さ		
	FAK	尋常速歩						と扶助への反応の良さ、整正、サ		
	K	尋常駈歩へ移行						プルネス、コンタクト		
17.	KEHC	尋常駈歩	10					駈歩の整正と質、エンゲージ		
								メント、アップヒル傾向		
		1		1	•	•		1		

## FEI バラ馬場馬術競技グレードIV インターメディエイトA

出番順 競技者名 所属 馬名

			最	採	修	係	合					
	順序	運動課目	高					着 眼 点	観	察	所	見
			点	点	正	数	計					
18.	С	右へ直径20mの輪乗り	10					駈歩の整正と質、バランス、ベン				
								ド、輪乗りの大きさと図形、エン				
								ゲージメント、アップヒル傾向				
19.	С	尋常速歩へ移行	10					スムーズで正確な移行の実施、整				
	CM	尋常速歩						正、活発さ				
20.	MXK	中間速歩で斜め手前変換	10					整正、エラスティシティ、バ				
								ランス、後躯のエンゲージメ				
	K	尋常速歩						ント、歩幅とフレームの伸展				
21.		M,K地点での移行	10					リズムの維持、流暢さ、正確				
								でスムーズな移行の実施、フ				
	KA	尋常速歩						レームの変化				
22.	AG	中央線上に入る	10					整正、リズムと活発さの維				
								持、回転でのベンド、バラン				
								ス、真直性				
23.	G	中央線上に入る	10					停止への移行、不動、バランス、				
		停止-不動-敬礼						真直性、コンタクトと項の位置				
		手綱を伸ばした常歩でAより退場										
		計	230									

## 総合観察

1. 全体的な印象(人馬コンビネーションによる調和のとれた表現、騎手の馬術感覚と技術力: 控えめかつ効力のある扶助、正確性 )				2		総合観察所見
合 計	250					
	得点率	E%:				
減点すべきもの/ペナルティポイント	<u> </u>			—		
経路違反(第8421条)						
1回目 = 0.5%減				ŀ		
2回目 = 1%減						
3回目 = 失 権	1					
下のグレードに騎乗 最終得点から10%減 (第8429条3.1)						
その他の違反は1回ごとに0.5%点減						
正しくないコンペンセーティングエイドで騎乗 最終得点から10%減(第8421条4.3)						
ı	合計符	得点率的	%:			
合 計						

審判員署名

FEI 2009年1月1日施行 FEI 2023年1月1日更新、JRAD 2023年9月1日施行